

Gender Summit 10 分科会（第2回）議事要旨

日 時：平成28年8月5日（金） 15：30～16：30

場 所：日本学術会議 5-A（1）会議室（5階）

議 題：1）GS10 セッション（案）に対する意見具申

2）Plenary Session に対する意見具申

3）その他

参加者：井野瀬委員長、渡辺副委員長、伊藤委員、藤井委員、松尾委員、森委員（ビデオ会議参加）、三成委員、宮浦委員

配布資料：

資料1 科学と社会委員会 Gender Summit10 分科会（第23期・第1回）会議要旨（案）

資料2-1 GS10 WG1 Session（森委員）

資料2-2 WG2：女性参画拡大により期待されるイノベーション上の利点の具体化（行木委員）

資料2-3 男性・男子にとってのジェンダー平等（伊藤委員）

資料2-4 GS10 WG4「ダイバーシティ推進に係る評価手法の提示」（藤井委員）

資料2-5 Group 5（井野瀬委員長）

資料2-6 ジェンダーサミット10 ワーキンググループ6のセッション案（宮浦委員）

資料3 科学と社会委員会 Gender Summit 10 分科会委員名簿

概 要：

- 1）井野瀬委員長から、三成新委員の紹介があった。
- 2）前回の議事要旨（案）については、内容を確認後、修正等があれば事務局に連絡することとされた。
- 3）GS10 当日のセッションをどのように組み立てていくのか、各WGの責任者から、資料に基づきグループ内での議論の進捗状況の報告があり、今後も議論を進めていくこととされた。
- 4）渡辺副委員長から、Plenary Session 案の概要説明があり、当日のタイムスケジュールも考慮したセッションの構成について意見交換が行われた。
なお、各パラレルセッションでの登壇者については、最低1名以上を日本人以外のアジア諸国から選定すること等、アジアを意識したメンバー構成を行うことが提案された。
- 5）井野瀬委員長から、次回開催日程について、10月の総会期間中は海外出張不在であり分科会を開催しないとの報告があり、後日、あらためて日程調整を行うこととされた。

6) その他

GS10 当日のスケジュールとしては、初日は 10 時よりオープニング (60 分)、プレナリー I (60 分)、ランチ (60 分) の後、13 時より午後のセッションを行い、ネットワーキングは 120 分程度の時間を確保する。2 日目は午前中にプレナリーを行い、ランチ・ポスターセッション・休憩を合わせて 150 分、総括&クロージングとしてはセッションにおける議論と結論の報告 30 分とクロージング 60 分、の構成とすることが提案された。

以上